

社会資本総合整備計画（広域的地域活性化基盤整備）

事後評価書

平成 27 年 11 月 20 日

計画の名称	圏央道沿線地域																																								
計画の期間	平成19年度 ～ 平成23年度（5年間）			交付対象	川越市、所沢市、飯能市、加須市、東松山市、春日部市、狭山市、鴻巣市、上尾市、入間市、桶川市、久喜市、北本市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、伊奈町、毛呂山町、越生町、滑川町、川島町、吉見町、鳩山町、宮代町、白岡町、杉戸町																																				
計画の目標	首都圏中央連絡自動車道（以下、「圏央道」という。）の整備に伴い、県内に所在する各工業団地の流通ポテンシャルは飛躍的に高まり、物流の増大が見込まれる。このため、圏央道と圏央道沿線地域の立地ポテンシャルを最大限に活かし、産業活性化を実現するモデルを構築していくとともに、本県の地域自立・活性化を図る。 ※圏央道沿線地域（インターチェンジ、ジャンクションから概ね5kmの範囲の地域。市街化区域を含む。）																																								
計画の成果目標（定量的指標）	① I.Cからのアクセス : 圏央道とI.Cへのアクセス道路を整備することによる時間短縮 ② 産業基盤の整備面積 : 圏央道沿線地域において、工場や流通加工施設などを集積させるため産業基盤面積 ③ 新規企業立地件数 : 圏央道沿線地域において、1,000㎡以上の用地を取得し（借地含む。）生じた工場・研究所の企業立地 ④ 新規雇用者数 : 圏央道沿線地域において、新規企業立地により生じる新規雇用者																																								
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① インターチェンジから20分以内に到達することができる市町村数</td> <td>(H19)</td> <td>(-)</td> <td>(H23末)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 圏央道沿線地域において、平成19年度以降に新規に整備された産業基盤面積</td> <td>29市町</td> <td>-</td> <td>33市町</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 圏央道沿線地域において、平成19年度以降に立地した工場・研究所の累計件数</td> <td>0ha</td> <td>-</td> <td>300ha</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④ 新規企業立地による新規雇用者数の見込み</td> <td>0件</td> <td>-</td> <td>40件</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0人</td> <td>-</td> <td>1,450人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	① インターチェンジから20分以内に到達することができる市町村数	(H19)	(-)	(H23末)		② 圏央道沿線地域において、平成19年度以降に新規に整備された産業基盤面積	29市町	-	33市町		③ 圏央道沿線地域において、平成19年度以降に立地した工場・研究所の累計件数	0ha	-	300ha		④ 新規企業立地による新規雇用者数の見込み	0件	-	40件			0人	-	1,450人	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																					
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																																						
① インターチェンジから20分以内に到達することができる市町村数	(H19)	(-)	(H23末)																																						
② 圏央道沿線地域において、平成19年度以降に新規に整備された産業基盤面積	29市町	-	33市町																																						
③ 圏央道沿線地域において、平成19年度以降に立地した工場・研究所の累計件数	0ha	-	300ha																																						
④ 新規企業立地による新規雇用者数の見込み	0件	-	40件																																						
	0人	-	1,450人																																						
拠点施設・重点地区	特になし																																								
全体事業費	合計 (A+B+C)	9,591百万円	A	9,591百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%																															

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
策定主体にて評価を実施し、その結果を埼玉県県土整備部公共事業評価検討会議に報告し参考意見を聴取した。	平成27年11月
	公表の方法
	埼玉県県土整備部道路街路課のホームページに掲載

1. 交付対象事業の実施状況

交付対象事業																		
A 地方道路整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	事業進捗	備考
											H19	H20	H21	H22	H23			
1-1	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	石坂高坂停車場線	L=580m、W=10m	東松山市・坂戸市					40.000	○	完了	
1-2	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	上伊草坂戸線 (石井)	L=870m、W=14m	坂戸市					285.000	△	一部未実施	
1-3	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	中新田入間川線 (青柳)	L=200m、W=10m	狭山市					20.000	×	他事業で実施	
1-4	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	川越所沢線 (山田橋)	L=40m、W=12m	川越市					4.379	×	未実施	
1-5	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	川越北環状線	L=380m、W=25m	川越市					133.960	○	完了	
1-6	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	川越栗橋線 (川田谷2)	L=180m、W=12.5m	桶川市					190.000	○	完了	
1-7	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	日高川島線 (三保谷宿)	L=380m、W=10m	川島町					54.998	○	完了	
1-8	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	東松山鴻巣線 (南吉見)	L=1,700m、W=23.5m	東松山市・吉見町					1,564.599	○	完了	
1-9	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	さいたま鴻巣線 (荒井)	L=820m、W=12m	北本市					10.000	○	完了	
1-10	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	加須鴻巣線 (笠原大橋)	L=150m、W=12m	鴻巣市					244.360	×	他事業で実施	
1-11	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	北根菖蒲線 (西堀)	L=220m、W=12m	久喜市					66.914	○	完了	
1-12	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	加須幸手線 (八甫)	L=600m、W=22m	久喜市					480.620	○	完了	
1-13	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	六万部久喜停車場線	L=800m、W=16m	久喜市					152.000	○	完了	
1-14	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	春日部菖蒲線 (篠津)	L=320m、W=24m	白岡市					3.531	○	完了	

1-15	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	上尾久喜線（根金小橋）	L=100m、W=12m	白岡市						50.000	×	他事業で実施
1-16	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	蓮田杉戸線（黒浜）	L=300m、W=14m	蓮田市						116.000	△	一部未実施
1-17	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	惣新田幸手線（平須賀）	L=1,400m、W=25m	幸手市						2,565.000	△	一部未実施
1-18	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	久喜騎西線	L=1500m、W=18m	加須市						319.000	△	一部未実施
1-19	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	飯能寄居線（新堀）	L=960m、W=15m	日高市						342.500	△	一部未実施
1-20	道路	一般	埼玉県	直接	県	県道	改築	飯能寄居線（葛貫）	L=2,260m、W=15m	毛呂山町						447.840	○	完了
1-21	道路	一般	埼玉県	直接	県	国道	改築	国道122号 騎西菖蒲バイパス	L=2,300m、W=25m	白岡市・久喜市						1,507.258	○	完了
2-1	道路	一般	埼玉県	直接	県	街路	改築	都計道 仲仙道（二ツ家）	L=410m、W=16m	北本市						375.618	△	一部未実施
2-2	道路	一般	埼玉県	直接	県	街路	改築	都計道 中山道（北上尾）	L=200m、W=16m	上尾市						25.000	△	一部未実施
2-3	道路	一般	埼玉県	直接	県	街路	改築	都計道 中山道・仲仙道線（富士見）	L=990m、W=16m	上尾市・桶川市						592.481	△	一部未実施

小計（道路整備事業）

9,591

合計

9,591

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	事業進捗	備考
										H19	H20	H21	H22	H23			
合計													0				

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	事業進捗	備考
										H19	H20	H21	H22	H23			
合計													0				

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

圏央道インターチェンジから20分で到達できるエリアが広がり立地ポテンシャルの高い地域が新たに生み出されることで、産業基盤の整備や新規企業の立地に大きく貢献した。

II 定量的指標の達成状況

指標	最終目標値	33市町	目標値と実績値 に差が出た要因	目標値を達成
ICアクセス	最終実績値	33市町		
指標 産業基盤整備	最終目標値	300ha	目標値と実績値 に差が出た要因	目標値を達成
	最終実績値	337ha		
指標 新規企業立地	最終目標値	40件	目標値と実績値 に差が出た要因	要素事業が一部未実施となったことや景気の低迷、圏央道の開通が平成27年度となったこと等により、新規の企業立地が34件であった。しかし、計画終了後においても新規に企業が立地し、平成25年度までに目標値を達成している。
	最終実績値	34件		
指標 新規雇用	最終目標値	1,450人	目標値と実績値 に差が出た要因	要素事業が一部未実施となったことや景気の低迷、圏央道の開通が平成27年度となったこと等により、新規雇用者数が1,232人となった。しかし、計画終了後においても新規に企業が立地し、平成25年度までに目標値を達成している。
	最終実績値	1,232人		

3. 特記事項（今後の方針）

・現在は県で策定した埼玉県5か年計画において産業活性化を推進し、その効果を高める道路整備を行っている。